

# DOKIGAWA

リバーキーパーズ

# RiverKeepers



# つうしん

## Vol.248 (令和8年2月)

厳しい寒さもやわらぎだんだんと暖かくなってきました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか。暖かさとともに杉の花粉が舞い始めています。花粉症の方にはつらい季節ですが、やはり規則正しい生活とバランスの良い食事を心がけるのがいいようです。今月号は、「土器川流域治水協議会」「幼木踏み倒し・河道内樹木伐採」「土器川河川敷で火災が発生」についてお知らせいたします。

### ○土器川流域治水協議会

国土交通省は、令和8年2月18日(水)に「第11回 土器川流域治水協議会」をWeb会議で開催しました。浸水被害の防止のためには流域の関係者が一丸となって対応することが重要であり、今回は令和7年度における関係機関の取り組みの共有、意見交換に加え、令和7年11月に国土交通省が公表した内外水統合のリスクマップ等の紹介が行われました。

農地・ため池の保全、森林の保全、下水道事業の推進、総合排水、流域の関係者、防災教育、防災訓練など、多くの取り組みが流域市町で実施されており、これらの対応が浸水被害の軽減に寄与しているものと感じております。

流域治水は、行政のみならず、地域にお住まいの方一人一人の行動が重要になります。今回の会議資料や、リスクマップも見て頂き、皆様と一緒に流域治水を考えていきたいと思っております。



事務局による説明



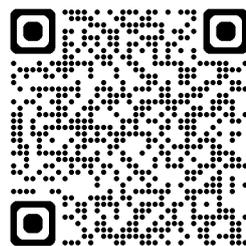
協議会(WEB)の様子



詳細は二次元コード  
よりご確認ください



土器川流域治水協議  
会について



内外水統合の  
多段階浸水想定図及び  
水害リスクマップについて

土器川流域治水協議会URL : <https://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/chisuikyogi/index.html>

内外水統合の多段階浸水想定図及び水害リスクマップURL : <https://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/tadankai/index.html>

## ○幼木踏み倒し・河道内樹木伐採

川の中に木が生い茂ったまま放置しておくと、さまざまな問題が起きる可能性があります。増水した時には、水の流れを阻害したり、木が流されて堤防や橋にぶつかり、損傷させてしまうことがあります。また、流れてきた木が橋梁や樋門に引っかかって川をふさいでしまうと、氾濫につながる危険もあります。さらに、流木が海まで流れ出ると、漁業の邪魔になったり船の航路をふさいでしまうこともあります。

普段の状態でも、木が生い茂ると河床が固定され、水が流れる場所の川底だけが深く削られ、堤防や樋門の足元が深く掘れて損傷につながる可能性があります。また、木が多くなることで見通しが悪くなり、心ない人の不法投棄が増える原因になったり、野犬や猪のすみかになる恐れもあります。

こうしたトラブルを防ぐため、国土交通省では土器川内の樹木伐採に加え、成長前の小さな木（幼木）を重機で踏み倒して処理する「幼木踏み倒し」を実施しております。今年度は10箇所の樹木伐採と、71haの幼木踏み倒しを実施しました。

これからも、安全で安心して暮らせるよう、適切な河川管理を続けていきます。



## ○土器川河川敷で火災が発生

2月6日（月）13時45分頃、中方橋付近の河川敷で火災が発生し、下草およそ1,700m<sup>2</sup>が焼ける事案がありました。幸い、河川利用者からの迅速な通報と消防による消火活動のおかげで、大きな被害にはつながりませんでした。消防や警察が出動するなど大騒ぎになりました。河川敷での火災は、堤防などの河川施設を傷めてしまうだけでなく、状況によっては周辺の住宅などへ延焼するおそれもあります。特に冬の時期は空気が乾燥し、ひとたび火がつくと広がりやすいため、より一層の注意が必要です。もし不審な火や煙を見かけた場合は、迷わず消防へ通報してください。また、河川敷周辺での火気の取り扱いには十分お気をつけいただきますようお願いいたします。



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局  
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32  
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

